

はくしま

池永照子 様作

2017年2月1日

第84号

発行人：羽田 浩朗

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島三丁目5番50号

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@osj.or.jp

新年あけましておめでとうございます

と言っても平成29年が始まり早1ヵ月が経ちましたが、皆様は昨年どのような1年を過ごされたのでしょうか？平成28年の私の重大ニュースを“喜・怒・哀・楽”で振り返ってみました。

喜

10月プロ野球日本ハム日本一

阪神ファンの私ですが、広島カープのセリーグ優勝に感動し、黒田博樹投手の引退に感動し、そして激闘の末日本ハムの日本一に感動しました。

怒

7月相模原市障害者施設殺傷事件

非常にショッキングな事件でした。事件の内容はもちろんの事、犯人に対しては怒りしか湧き上がって来ませんでした。改めて我々は人の命を扱っていることを真摯に考えさせられました。

哀

4月熊本地震

阪神淡路大震災、東北地震、そして今回の熊本地震、更には鳥取地震や台風による災害等いつ起こるか分からない災害に対して常に準備が必要であり、悲(哀)しみを少しでも和らげられるような対策が必要です。

楽

8月リオ五輪パラリンピック

史上最多のメダルラッシュ。特に陸上4×100mリレー銀メダル獲得には興奮しました。

数か月前の話ですが、昔の出来事のような感覚を持っています。しかしながら、忘れてはならない事件や災害に関しては、教訓として白島荘でも活かして、2度と繰り返してはいけなと強く感じています。

今後もやさしくて強い施設(事業所)づくりを推進していきますので、平成29年も引き続き皆様のご指導ご鞭撻の程よろしく願いいたします。

余談ですが、昨年の目標であったフルマラソン完走をなんとか達成できました(平成28年10月23日金沢マラソン5時間18分7秒)今更ながら目標を持つことの大切さを実感しました。更なるステップとして今年の目標は5時間切りと肉体改造です。皆さんはどのような目標を掲げたのでしょうか。目標は違えども一緒に目標達成に向けてがんばりましょう!!

白島荘運営理念

私たち白島荘は、優しい職員による

「おいしい食事」

「居心地の良い部屋」

「話はずむリビング」

「地域と交流できる生活」

づくりを実現します。

そして、地域に貢献できる存在になります。



特別養護老人ホーム白島荘
荘長

羽田 浩朗

平成
28年度

苦情内容について



平成28年4月よりこれまで、7件のご意見をいただいています。

内訳は特別養護老人ホーム2件、デイサービス2件、訪問介護事業所2件、グループホーム1件で内容は車の運転について2件、職員の言動・対応について4件、ケア内容について1件です。

苦情内容は苦情解決委員会にて報告し、第三者委員の方々にも参加していただき、解決手順や改善内容に対して貴重なご意見を頂戴しながら、ご入居者、及び在宅サービスご利用者にとって安心して満足できるサービス提供に繋げています。

申出人：特養入居者家族

苦情内容

衣類を持ってくるように言われたので持ってきたのに着せてもらっていない。また入所の際に持って来た肌着が減っている。

対応策

職員に聞き取りを行い、ユニットや居室を確認しました。持参された衣類はタンス上に置いたままで確認出来ていませんでした。肌着は他のご入居者のタンスから見つかり、持参された物の確認や洗濯物の片付けがきちんと行えていませんでした。持参物の把握と片付け間違いのないよう気を付けます。

申出人：訪問介護事業所利用者

苦情内容

ヘルパーが門戸から中庭を通って玄関まで入ってくるまでに、身を乗り出して玄関の扉を開けて待っていたが、「バラが美しいので眺めていた」とヘルパーが中庭に止まってなかなか入って来なかった。いつも玄関を開けて迎えることを知っているのに悪意を感じた。

対応策

ヘルパーに確認し悪意はなかったが、玄関扉が開くまで花を眺めていたため不快を感じさせてしまいました。日々体調変化があり、日によって体調が優れない時もあることを理解し、言葉遣い等言動に気を付けます。

申出人：近隣住民

苦情内容

車の運転について、住宅街の狭い道でのスピードの出し方に気を付けてもらいたい。また敷地内で車のUターンを何度かされたことがあるので、運転に関わる人に注意してもらいたい。

対応策

車の運転に関わる職員に住宅街でスピードを出し過ぎることのないよう注意し、Uターン場所について、敷地内ではないか周囲の安全確認も含めて留意するよう指導しています。

光明の郷ケアセンター



皆様、新しい年をいかがお迎えになりましたでしょうか、ご挨拶が遅れましたが、今年も箕面市立光明の郷ケアセンター、1階・高齢者デイサービス、2階・白島荘小規模多機能型居宅介護事業所「ひねもす」、3階・光明の郷相談支援センター「はくしま」・地域活動支援センター(障がい者)・白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」をよろしくお願ひ致します。

小淵さんが「平成」と新年号を掲げたテレビ画面を昨日のこのように

はっきり記憶しています。今年のお正月では次の年号はどうなるのかという話題を何度も耳にしました。昭和、平成、そして新しい年号。50代半ばにして3つの年号を生きるんだというだけでなんだかワクワクしてきます。「そんなことでワクワク?」そんな声が聞こえてきそうですが、今年の私の目標はワクワクすることです。もうひとつ新年にワクワクすることがありました。

そのワクワクの2つ目は、1月22日に開催した親子認知症サポーター研修です。光明の郷ケアセンターに大勢の親子がこの研修に参加してくれました。研修中、認知症に対する説明や対応についての寸劇等を本当に熱心に見てくれ、帰り際、「またやってくださいね。」と声を掛けて頂きました。今年は、多世代の方々ワクワクしながら、箕面市立光明の郷ケアセンターに集まって頂けるような企画を地域の皆様に発信していきたいと考えています。

西年、ぜひ一度、センターに足を運んで下さい。スタッフ一同お待ちしております。



光明の郷ケアセンター
センター長
楠 成美



1階
高齢者デイサービス
デュアルタスクエクササイズ



2階
小規模多機能居宅介護「ひねもす」
癒しの足湯



3階
障がいデイサービス
手作り楽器で演奏会をしています。



3階
白島荘生活介護事業所「フレンドカラー」
手すき和紙のハカキ、ぼち袋ブックカバーを販売しています。

エイジレス海外研修



介護職員
中塚 麻美

日本と海外の福祉の違いの視察を目的とした「エイジレス海外研修」に参加させて頂き、11月13日～20日の間スウェーデンへ行ってきました。スウェーデンは「福祉先進国」と呼ばれており、高福祉、高負担の国です。税金は25%と高いですが、学校の授業料の無料もしくは低負担、子育てに関する手当・年金の充実により、育児や老後に関する保障が手厚くなっています。

研修では、デイアクティブセンター、障がい者向けリハビリテーション施設、グループホームとナーシングホームなどがある総合高齢者福祉施設、ナーシングホーム、サービスハウスの5か所を見学しました。デイアクティブセンターは日本で言うところの老人福祉センターのような所で、サービスハウスは有料老人ホームのような所でした。そして、ナーシングホームと呼ばれる所が、日本で言われる特別養護老人ホームのような所でした。ナーシングホームには自宅での生活が難しくなった高齢者、障がい者の方々が生活されており、終の住処とされています。見学させて頂いたナーシングホームの特徴

は、ドッグセラピーに取り組んでいることでした。ドッグセラピーによって、精神的な落ちつき、薬の減量などの効果が出ているそうです。その他のケアに関して白島荘と大きな変わりはないと感じました。建物の違いは、お部屋にシャワールーム・ミニキッチンがついてあり、小さなダイニングスペースがあった事です。お部屋はどの高齢者福祉施設にも、シャワールーム・ミニキッチン・リビングスペースがあり、スウェーデンではこのお部屋のタイプが標準でした。文化の違いは、入浴の文化はなくシャワーだけの為、浴槽はありませんでした。サウナの文化がある為、サウナがある高齢者福祉施設もあるそうです。

研修を振り返ってみると、国が違うと比較をする事の難しさを感じました。実際に日本の福祉の制度はスウェーデンなどから影響を受けている部分もありますが、文化の違いや伝統、思考の違いの大きさを感じました。スウェーデンの高齢者は、夫婦や一人で暮らしているのが当たり前で、2世帯で生活することは国柄としてほとんどないです。その為、子どもが親の介護をするということは必然的ではなく、自分たちの生活は自分たちでどうするか決めます。その考えを基本として、全てのサービスが成り立っている為、根本が日本とは違うように感じました。日本でも在宅での生活の充実を目指しており、その部分はスウェーデンと共通していましたが、日本は家族介護の力を頼りにしている部分があるので、特にそこが大きく違い、比較することは難しいと感じました。しかし、比較の難しさを感じた反面、個人的には家族で支え合う介護の素晴らしさも改めて感じ、それが特徴でもあると思いました。核家族化が進む中、老々介護などという言葉も生まれてきていますが、改めて「家族で支え合う」という想いを大切にしながら、介護を必要とする人と、その人を支える家族や携わる人々を含めて支えていけるよう、これからも高齢者福祉に携わっていきたくと思いました。



箕面市より感謝状を頂きました!!

特別養護老人ホーム白島荘では平成27年7月より箕面市が健康増進のために取組んでいる“ラジオ体操”を毎週火・金・日に白島荘正面玄関にて行っています。取組みを始めてから1年半が過ぎ、その間には箕面市のゆるキャラ“滝ノ道ゆるずる君”の来荘もありながら楽しく地域の皆様、ご入居者等と実施していました。そんなある日、箕面市より地域住民の方の健康増進活動への参加・協力として感謝状を頂きました。



これからも特別養護老人ホーム白島荘が地域住民の方の役に立ち、地域に根ざした施設となれるよう日々精進し箕面市の取組みにも積極的に参加していきたいと改めて感じています。

平成29年もラジオ体操を継続し、小学校が春休みや夏休みなどで休みの時にはラジオ体操後に白島荘内にある地域交流スペースを自習室として開放しています。今後も皆様のご協力のもと色々な活動をしていきたいと思っておりますので、今後とも白島荘をよろしくお願いいたします。
(在宅サービス科長：大久保)

★ 介護職員募集 ★

私たちと一緒に働きませんか？
しっかり同行・研修いたしますので安心です。
資格が取れるようにサポートいたします。

- お試しヘルパーOK!
必要なのは“ガッツ”と“優しさ”だけ。
- しっかり同行します!充実の研修体制。
- 1日1件から!介護福祉士の受験資格が最短で!
*実務経験が効率よく積めます。



○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当:高上

★ ボランティア募集 ★

特別養護老人ホーム白島荘、
光明の郷ケアセンター
などでのボランティアに興味のある方、
まずはお電話下さい。

▶▶▶ 活動内容

- お話し相手、行事補助、クラブ活動、
喫茶補助、その他何か取り組みたい
ことなどあればお気軽にご連絡下さい。



○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当:山下・朴

見学・受付について

○ご入居、ご利用についてのご相談なども含め、お気軽にお越しください。
なお、見学をご希望される方は事前にお電話にてご予約いただいた上、お越しくださいますようお願い致します。特別養護老人ホーム以外にもデイサービスセンターやケアマネージャー、ホームヘルパーなどのご相談、ご利用についてなども、まずはお電話下さい。

○お問い合わせ ☎ 072-724-5511 担当:朴

編集後記

皆様、明けましておめでとうございます。
早いもので平成29年になり1ヶ月が過ぎました。今年度最後の広報誌発行となりました。今年度も皆様のご協力のもと安定した運営を行うことができました。ありがとうございます。次回発行の広報誌では転入職員や新人職員の紹介など皆様にお届けしたいと思っております。
今後も白島荘グループをよろしくお願いいたします。
(白島荘機関紙担当)